

2024年(令和6年) 冬の交通安全運動
11月13日(水)~11月22日(金)

『だろう』より、『かもしれない』で、防ぐ事故

- ・橋の上、日かげ、トンネル、峠 路面凍結に注意
- ・『今、路面が凍結していたら・・・』と考え、運転を変えましょう

日没時間が早まります 歩行者・自転車の見落としに注意しましょう

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

《過労運転の防止》

「ぼ～っと」すると、目は開いていても、見えていません「その運転、大変危険です」

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

夕方5時 信号のない交差点
軽乗用車と大型トラックが出合い頭に衝突
軽乗用車の側に、「一時停止」
軽乗用車の女性2人死亡

- ◇一時停止しないことほど、恐ろしいことはない◇
- ◇タイヤが止まって、はじめて「一時停止」◇
- ◇一時停止、停まらず、動きながらの確認は厳禁◇

2024/10/29(火)

28日午後5時前、山形県の国道の信号のない交差点で大型トラックと親子3人が乗った軽乗用車が出合い頭に衝突する事故がありました。この事故で軽乗用車の助手席に乗っていた姉(56)と後部座席に乗っていたその母親(82)が意識不明の状態です。病院に搬送されましたが、その後、死亡が確認されました。軽乗用車を運転していた妹(54)は会話ができる状態だということです。大型トラックの運転手にはけがはありませんでした。軽乗用車側には一時停止の標識があったということです。

夜6時 国道のゆるやかなカーブ
横断歩道のない場所 横断中の89歳女性
帰宅途中の軽乗用車にはねられ死亡

- ◇カーブの先に、道路を横断している歩行者がいる・・・かもしれない◇
- ◇会社から帰宅途中、気のゆるみ、わき見運転は、厳禁です◇

2024/10/29(火)

28日午後6時10分ごろ、秋田県の国道のゆるやかなカーブで、横断していた女性(89)が軽乗用車にはねられ、病院に運ばれましたが、約2時間後に死亡しました。軽乗用車を運転していた男性は、帰宅する途中だったということです。現場には横断歩道がありませんが、歩行者用の地下道がつながっています。

深夜3時 大型トレーラーが中央分離帯に衝突
運転手の男性、車外に投げ出され死亡

- ◇2時間走行、15分休憩 守ろう！ 自分の命、他人の命◇
- ◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

2024/10/29(火)

28日午前3時10分ごろ、三重県の国道で、大型トレーラーが中央分離帯に衝突した。大型トレーラーは大破し、乗っていた、運転手男性(52)が車外に投げ出され、頭などを強く打ち、その場で死亡が確認されました。警察によると、現場は片側2車線の見通しのよい直線道路。同署は事故の原因を調べている。